

医療情報部

1. スタッフ構成(2025年3月時点)

- 椿 雅光;医療情報部長
- 鶴本 創;医療情報部次長

【診療情報病歴室】

- 古手川 洋志;診療情報病歴室長
- 飯本 誠治;診療情報病歴室副室長
- 山田 茂洋;担当係長
- <構成員>
- 医師10名、看護部1名、放射線部1名、事務局1名、
愛媛ホスピタルパートナーズ(統計・病歴)、診療科主任部長

【電子カルテ運用管理室】

- 椿 雅光;電子カルテ運用管理室長
- 大畠 将義;電子カルテ運用管理室副室長
- 佐々木 宗明;担当係長
- <構成員>
- 係員4名、医師3名、看護部1名、薬剤部2名、検査部1名、
放射線部1名、栄養部1名、事務局2名、
愛媛ホスピタルパートナーズ4名、電子カルテマスタ担当者

【ネットワーク運用管理室】

- 二宮 郁;ネットワーク運用管理室長
- 伊藤 秀隆;担当看護長
- <構成員>
- 係員1名、医師1名、歯科医師1名、看護部1名、
薬剤部1名、検査部1名、放射線部1名、
リハビリテーション部1名、栄養部1名、臨床工学部1名

2. 認定資格取得(2025年3月時点)

資格名	資格取得者
四病院団体協議会・医療研修推進財団診療情報管理士	椿雅光
一般社団法人日本医療情報学会医療情報技師	佐々木宗明

3. 運営方針

医療情報部は診療情報病歴室、電子カルテ運用管理室、ネットワーク運用管理室の3室をもって構成され、診療記録の管理および医療情報の管理・利用、電子カルテシステムの運用管理、院内ネットワークの運用管理を統括します。

(1) 診療情報病歴室

診療記録の管理業務、医療統計情報の管理業務、がん登録業務、診療記録の開示に関する業務、スキャナ業務等を行います。

(2) 電子カルテ運用管理室

電子カルテシステムの総合的運用管理およびセキュリティ対策業務、システムダウン時の対応業務、各種マスター管理業務、電子カルテシステム運用マニュアルの整備管理業務、電子カルテシステムベンダーおよび常駐保守員との連絡調整業務等を行います。

(3) ネットワーク運用管理室

県立病院ネットワーク及び院内ネットワークその他外部機関接続ネットワークの総合的な運用管理およびセキュリティ対策、インターネット利用環境の提供、院内ホームページの管理、グループウェアの運用管理、並びにネットワークシステムの更新・改良・増設

等のための計画及び設計に係る業務等を行います。

4. 実績

(1) 診療情報病歴室

- ・退院サマリ記入・承認、診療録記載状況の報告(通年)
- ・全診療録量的監査の実施(通年)
- ・サンプリング方式での診療録質的監査の実施(通年)
- ・各種統計資料の作成(随時)
- ・がん登録実施、がん登録研修会参加
- ・診療情報病歴室担当者会議開催(2024年12月)
- ・共通問診票の利用促進(通年)
- ・スキャン保存に係る運用の啓発(2024年6月)

(2) 電子カルテ運用管理室

- ・電子カルテシステムバージョンアップ(2024年11月)
- ・次期医療情報システムの検討(2024年4月～12月)
- ・スマート外来案内システムの運用支援(通年)
- ・同システムとLINEによる通知のモニタリング、LINE利用者数等の集計(通年)
- ・病理診断レポートの既読管理(通年)
- ・放射線レポートの既読管理(通年)
- ・レポート見落とし防止対策実施(通年)
- ・来院不要予約機能の使用上の注意点等啓発(通年)
- ・サイバーセキュリティ対策強化(通年)
- ・委譲者・研修医カルテの未承認一覧配信(通年)
- ・電子カルテID登録・停止・登録内容変更(随時)
- ・セキュリティカード登録、カード忘れ対応(随時)
- ・電子カルテ文書登録申請の審査(通年)
- ・電子カルテ操作研修実施(年6回)
- ・電子カルテ運用管理室担当者会議(年24回)
- ・電子カルテ運用管理室コアメンバー会議(年24回)
- ・電子カルテ障害等報告会(随時)

(3) ネットワーク運用管理室

- ・グループウェアの機能改善(通年)
- ・院内LAN端末へのハードウェア接続申請とソフトウェア導入申請の審査(通年)
- ・セキュリティ研修の実施(職種別、年1回)
- ・ネットワーク運用管理室担当者会議(年2回)

5. 2025年度目標

(1) 診療情報病歴室

- ・退院サマリの未記入状況を毎日配信し、早期の記入と退院後14日以内に主任部長等による承認を啓発します。
- ・各種診療録テンプレート記入状況を毎日配信し、記入を啓発します。
- ・各診療科等から依頼される医療統計を迅速に提供します。
- ・がん登録を滞りなく行い、データ解析結果について診療科へフィードバックを行います。
- ・診療録監査を行い、監査結果を診療科へフィードバックを行います。
- ・テンプレート等の各種記録様式を作成・改修します。

(2) 電子カルテ運用管理室

- ・サイバーセキュリティ対策とディザスタリカバリに対応したシステム構成となるように、次期医療情報システムの構築を行います。
- ・稼働中のシステムが常時安定稼動するよう各部門と連携し、ベンダと協働してシステム改善に取り組みます。

- ・ リモート接続等の機器や形式について、常に注意を払い、状況に応じてソフトウェアまたはハードウェアを最新化する等の対策を行うとともに、常時接続の必要性等を検討し、必要に応じて接続方法等を変更します。
 - ・ 安全性の高いバックアップ体制を整備します。
 - ・ システムダウン時の対策を各部門と協働して検討し、実際に運用できるようにマニュアルを整備します。
 - ・ 万一のサイバーセキュリティ事故に備えて関係部署と協働して訓練を実施します。
 - ・ 災害時の電子カルテシステム運用について検討を行い、診療部門と協働して訓練を実施します。
 - ・ 電子カルテの機能追加を行い、利便性向上に努めます。
 - ・ 患者支援部門と協働して地域連携システムを有効に活用します。
 - ・ 電子カルテ文書登録申請の審査を行います。
- (3) ネットワーク運用管理室
- ・ 県立病院ネットワーク、院内ネットワーク、その他外部機関接続ネットワークを安定稼働させます。
 - ・ 院内ネットワークの運用管理・改修等を行います。
 - ・ 総合的なセキュリティ対策を実施します。
 - ・ 全職員に対してセキュリティ研修等を行い、セキュリティ意識の向上に努めます。
 - ・ サイバーセキュリティ対策を実施します。
 - ・ 院内ネットワーク接続に関する規定に基づき、接続申請の審査を行います。

6. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 泉美千代、曾我健太(愛媛ホスピタルパートナーズ)、椿雅光、中川浩志、佐々木宗明、成川貴也(愛媛ホスピタルパートナーズ). 業務の効率化と自動化を目指した DX(Digital Transformation)の活用～褥瘡対策診療計画書の入力不備への取り組み～. 第 44 回医療情報学連合大会. 福岡 (2024.11.21-24)

(2) 論文・著書

1. 楠原美奈、平岡真紀、徳永佳子、山田茂洋、森高智典、井上武、古手川洋志、椿雅光. 施設別集計 がん診療連携拠点病院 愛媛県立中央病院. がん登録でみる愛媛県のがん診療 2024(院内がん登録 2022 年診断症例より). 愛媛県がん診療連携協議会がん登録専門部会. 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター. 148-179 (2024.4)